

令和3年4月7日

在校生保護者様
卒業生及び保護者様

江戸川学園取手中・高等学校
校長 山本 宏之

校長就任のご挨拶

謹 啓

陽春の候、在校生保護者の皆様、卒業生及び保護者の皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。また、常日頃から本校教育に対しましてご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、私儀この度、4月1日付を持ちまして、江戸川学園取手中・高等学校の校長に就任致しました。本来ならば直接お目にかかった上で申し上げるべきところですが、文書を持ちまして一言ご挨拶させていただきます。

私こと、1991年より本校に奉職し、30年間に渡って本校の発展に微力ながら努めてまいりました。その間、高等部に在籍し、22年間はクラス担任として生徒の指導にあたって来ました。2017年より高等部副校長を拝命し、この度竹澤前校長の後を引き継ぎ校長に就任した次第です。

本校がここまで発展できたのは、これまで本校に在籍して来た2万人以上の生徒たちとその保護者の皆様をはじめ、本校と関わってきた多くの方々のご努力の賜です。本校は開校以来43年間一貫して「規律ある進学校」という教育方針を貫いて参りました。それが皆様との約束であり、多くの方々が本校に期待する姿でもあります。今後も「規律ある進学校」の文化と伝統を守って行くことをお約束致します。

しかし、同時に、時代の変化に合わせて変わるべき所は変えて行かねばなりません。昨今の大学入試改革も時代の変化に合わせたものであることはご存じのことと思います。中高の教育現場においては、主体的に行動出来る人間を育てて行かなければならないと考えております。そのため、3年前より竹澤前校長先生のご指導の下、「ニュー江戸取」と銘打って、生徒の自主性・主体性の伸長を促し、世界型人材の育成を目指して来ました。この方向性も堅持して行きたいと考えております。

なお、新型コロナウイルス関連ですが、基本的には「学びは止めない」をスローガンに、その形は変えざるを得ない部分もありますが、十分な対策を講じた上で可能な限り多くの学校行事を実施したいと考えております。その前提は基本的感染症対策の徹底ですので、今一度、ご家庭におかれましてもご協力のほど宜しく申し上げます。

最後になりますが、皆様の益々のご健勝とご活躍を心からお祈りし、就任の挨拶とさせていただきます。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

謹 白